

ふるさと歴史散歩 247

～松前史談会レポート～

国宝大宝寺と周辺めぐり Ⅲ

山内神社を後に、大宝寺に向かう。

古照山薬王院、本尊薬師如来の大宝寺本堂は愛媛県内で最古の木造建築物であり、国宝に指定されている。寺伝によれば、飛鳥時代の大宝元(701)年、地元の豪族・小千(越智)伊予守玉興が創建したと伝えられている。寺号は年号に由来、江戸時代に歴代松山藩主の祈願所となったことでも知られている。

敷地内には、明治時代にラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の手で英語に訳され、英国や米国で出版された『怪談』に収められている「うば桜伝説」の桜の木がある。

「昔、ある長者が子どもに恵まれず、お薬師様に願かけをしたところ女の子が生まれた。大事に育てられたが、乳母のお乳が急に出なくなり、再び願をかけたところ治った。成長した娘が十五歳のとき重い病気になった。乳母はわが命にかえてもお助けくださいとお祈りをした。娘は元気になったが、乳母は倒れ床についた。乳母は約束を守り「お薬師様のお礼として桜の木を植えて下さい」と言い残して死んでしまった。乳母の遺言で植えた桜が、乳母の命日になると満開になる」というもの。

本堂西の壁には、昭和20年の空襲で米軍が落とす

た焼夷弾がさく裂した時に突き刺さった鉄片がそのまま残っている。地元の人が必要で消火にあたり本堂を守った証といわれている。

参加者は、桜が満開の3月に改めて見に行きたいと話しながら、帰路についた(宮内祐記)。



① うば桜
うば桜は、根回り28m樹高5mで特別高くはないが根張りがよくその姿態は美しい。開花は松山地方ではノメイヨシノより少し早く開花する種類で、ヒガンザクラの仲間である



② 国宝大宝寺本堂
昭和57(1982)年3月22日、今の天皇陛下(当時浩宮様)が大学時代、荘園制度の研究のため松山入りされた時に最初におみえになったところが大宝寺で、丁度開花された桜を見て大層喜ばれたという。大宝寺に來られた記念碑が本堂近くに建てられている。また、正岡子規に習字を教えた武知五友(松山藩明教館教授で、のちに松前町上高柳(五松庵)に一時居住し、子供たちの教育にあたった)の漢詩碑などがある

12月13日④の歴史散歩は国宝太山寺本堂、白石の鼻を訪ねます。8時30分に松前庁舎南駐車場を出発。交通費500円。お申し込みは麻生まで。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

community learning center 公民館 だより

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398



④どこまで高くブロックを積み上げることができるかな
⑤ボールを落とさないようにみんなで気持ちをつとに

毎月順番に活動内容をお届け！
愛護部主催「日帰り遠足」

9月27日、国立大洲青少年交流の家で松前小学校4～6年生を対象に日帰り遠足を開催しました。

午前中はグループワークゲームをしました。違う学年の友達と班を組んで、ゲームをしていくうちに、だんだんと仲も深まってきました。みんなで昼食を食べた後は「ワンサイズの板」を積み重ねていくカブラブロックをしました。ブロックで古城や家を作ったり、どの班が1番高くブロックを積み上げられるか高さ比べをしたりしました。

子どもたちは終始笑顔がいっぱいで、秋の素敵な思い出ができました。

Let's Enjoy Books

ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時
◆問い合わせ ☎ 985-4140
FAX 985-1386
<https://www.i-masaki.jp/library/>
◆年末年始の休館 28日④～1月4日④

おはなし会
7日④
11時～
文化センター
1階リハーサル室

◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶命の横どり
久坂部羊・著
集英社



臓器移植コーディネーターの真知は、拡張型心筋症と診断された患者を担当する。合致するドナーが奇跡的に見つかるが、ドナーの母親は納得しておらず…。

▶こだま標本箱
谷瑞恵・著
徳間書店



路地裏にひっそりとたたずむ「喫茶こだま」で働き始めた百絵。古くからの言い伝えを調べる伝説収集家である店主との出会いが、大切な人を失った百絵の未来を変えていく。

▶火星の女王
小川哲・著
早川書店



人類が火星に移住して40年。地球外知的生命探求に人生をかけるリキ・カワナベは、とある重大な発見をする。一方、火星生まれの少女リリ-E1102は、地球へ行くことを夢見ているが…。



▶学校図書館新米司書フントー記
須藤みか・著
井上ミノル・まんが 少年写真新聞社

学校司書ってどんな仕事をしているかご存知ですか?新米ながら小・中複数校で奔走する学校司書の3年間の記録をマンガと共にお届けします。泣いて笑って考えて元気がわいてくる1冊です。



▶戦国
地球の歩き方編集室・編集
地球の歩き方

地球の歩き方シリーズに、時代を超えて世界を旅する歴史時代シリーズが新登場。今作では、全国の城や城跡、有名武将ゆかりの寺社や温泉など、日本の戦国時代に關するスポットを徹底ガイドする。



▶クリスマスバス
藤本ともひこ・作・絵 鈴木出版
今日はクリスマス。疲れたサンタさんに代わって、バスくんとねずみくんたちがプレゼントを届けに出発します。ハッピーもユーモアいっぱいに解決する、読み聞かせにぴったりな絵本。